

指定管理者の管理運営に対する評価（ホームページ公表様式①）

|             |           |
|-------------|-----------|
| 所 管 課       | 農政部農政室農政課 |
| 評 価 対 象 年 度 | 令和5年度     |

○ 指定の概要

|            |                     |  |
|------------|---------------------|--|
| 施設の概要      | 名 称                 | 帯広市畜産物加工研修センター   |
|            | 所 在 地               | 帯広市八千代町西4線194番地  |
|            | 設 置 目 的             | 帯広市における畜産物の付加価値を高めるために必要な加工技術及び製品の研究開発並びに研修等を行い、もって畜産の振興と農業経営の安定に寄与することを目的とする。 |
| 指定管理者      | 名 称                 | 一般社団法人帯広物産協会   |
|            | 所 在 地               | 帯広市西2条南12丁目  |
| 指定管理者の業務内容 | 施設の維持管理運営           |  |
| 指 定 期 間    | 令和4年4月1日から令和9年3月31日 |  |

○ 総合的な評価



| 評価項目  | 評価 |
|-------|----|
| 目標達成度 | e  |

| 目標値             | 実績値           | 達成率  |
|-----------------|---------------|------|
| 利用者数<br>1,050 人 | 利用者数<br>461 人 | 44 % |

※これまでの達成状況

|     | 令和4年度  | 令和5年度   | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 |
|-----|--------|---------|-------|-------|-------|
| 目標値 | 500 人  | 1,050 人 | 人     | 人     | 人     |
| 実績値 | 386 人  | 461 人   | 人     | 人     | 人     |
| 達成率 | 77.2 % | 43.9 %  | %     | %     | %     |

| 評価項目   | 評価 |
|--------|----|
| 利用者満足度 | a  |

| 利用者アンケート結果 |      |      |     |
|------------|------|------|-----|
| 満足         | やや満足 | やや不満 | 不満  |
| 91 %       | 8 %  | 1 %  | 0 % |

※これまでのアンケート結果

|      | 令和4年度  | 令和5年度  | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 |
|------|--------|--------|-------|-------|-------|
| 満足   | 91.0 % | 91.0 % | %     | %     | %     |
| やや満足 | 8.0 %  | 8.0 %  | %     | %     | %     |
| やや不満 | 1.0 %  | 1.0 %  | %     | %     | %     |
| 不満   | 0 %    | 0 %    | %     | %     | %     |

| 評価項目        | 評価 |
|-------------|----|
| モニタリングによる評価 | b  |

| 効果的・効率的な管理運営業務 | サービスの向上と利用促進 | サービスの安定性・継続性 |
|----------------|--------------|--------------|
| b              | a            | b            |

※指定管理者による自己評価及び市による評価

|                | 指定管理者  | 市  |
|----------------|--|--|
| 効果的・効率的な管理運営業務 | 適正な人員配置、ソーセージ研修使用器具の補充、エアコンプレッサーの交換と効果的に運営できるよう努め、効率化を図ることができた。  | 事業計画書通りに管理運営業務が実施されていることを確認した。コロナ禍と比較して研修の申込人数が増加しているが、随時研修の活用や機器の補充等により受け入れ体制を強化している。今後も更なる運営体制の強化が課題となる。 |
| サービスの向上と利用促進   | アンケートを基にサービスの向上に努めた。定期研修以外の利用のご案内し、利用を促進した。                      | アンケートから高評価を得られていることを確認している。団体への随時研修の宣伝や学校関係の研修の利用推進を進めていくなど、利用者増加への取り組みが課題となっている。                          |
| サービスの安定性・継続性   | 従業員間で情報を共有し、課題は優先度を付け解決し、安定した研修を行えた。継続的なサービスの提供も設備の維持管理を含め実施出来た。 | 定期研修については利用者数の増加、利用者アンケートによる安定した評価を確認している。今後新たな研修を考案するなど新規の利用者獲得に向けた取り組みが課題である。                            |

○ 指定管理者選定委員会のコメント

概ね適切に管理されている。引き続き満足度の高い体験プログラムの提供と安定的な管理運営が継続されることを期待する。  
 なお、評価項目のうち、目標達成度については、コロナ禍による利用者の減少からは回復傾向であるものの、特に団体利用においてコロナ禍前の状況には戻っていないことから、目標未達成となったものである。